

満足

人から金を借りるとき
人に物を頼むとき
電話や手紙で頼むより
こまめに足をはこんだら
無理な願いもきつときかれる
不足という字がしめすように
足のはこびがたらぬ故
思うことがとげられず
ますます不足がましてくる
満足という字がしめすように
足のはこびがまめならば
満ち足るようになってくる
あなたの誠意と努力とが
先様に満足を与えたら
どんな願いもきかれよう

五分前行動

人生のあらゆる勝負は
はじめの五分間と
最後の五分間できまる
だからこそ
いつでもどこでも
五分間を心がけて
五分間を大切にすることだ
はじめに人におくれをとると
なかなかとりもどすのに苦勞する
はじめに
人を制すると勝利が楽になる
同じ勝利をおさめるなら
まちがいに勝てる
五分前の行動を心がけて
それを習慣として身につけるのだ
人生の勝利者となるために

明るい顔

明るい顔が
まわりを明るくし
暗い顔が
まわりを暗くする
いつもほほえみを失わない
そんな明るい顔をもちつづけたい
自分の顔は
自分が見るためではなく
みんなに見ていただくためにある
そう気がついたとき
明るい顔づくり
真剣にとりくむようになる
心の安定 静かなよろこび
それが顔の表情筋をやわらげて
美しいほほえみをつくりだす
明るい顔づくりは一生の修行である

使いやすい人

いつどこで
何をたのんでも
素直に 明るく
よろこんでひきうけ
すぐにとりかかってくれる人がある
そんな人は使いやすい
だから仕事はその人のところにあつまる
仕事が多いと文句を言うが
仕事をたのむのは
あなたを信用し
あなたを重要視しているからだ
同じ使われるなら
仕事をたのまれやすい人となろう
仕事に能力を磨き
仕事で自分を鍛えてくれる
仕事の多いことを感謝しよう

仕事のできる人

口ばかり達者で
議論にあけくれている人がいる
議論や会議で
仕事の能率があがるのなら
議論や会議もよかるうが
そこには空転があるだけである
仕事は実行実働によってのみ
能率は向上する
愛社心それは
行動と数字によって示すものだ
それを忘れて
議論や会議にあけくれているのは
エンジンがかかって
うなりはたてているが
すこしも走らない自動車と同じである
社会はよく走る自動車をもとめている

創意工夫

命じられた仕事を
命じられたようにやる
そんな仕事なら
自動販売機でもやるだろう
秀吉（豊臣）を見るがいい
草履（ぞうり）をそろえるだけではなく
草履をあたためてまっていた
そこに秀吉の工夫があった
それが出世の糸口ともなった
何事にたいしても
うっかりすると
固定観念をもち
先入観念にふりまわされ
偏見をもちやすい
それらを打ち破ったとき
新たなものが生まれてくる